



**NEWS** 明治安田生命保険相互会社様と包括連携協定を締結しました

10月16日(水)、武雄市と明治安田生命保険相互会社様と相互連携と協働による活動を推進し、市民の健康増進や市民サービスの向上に資することを目的として、包括連携協定を締結しました。

明治安田生命保険相互会社様には、これまで令和2年から毎年ご寄附をいただき、令和3年の大雨災害の際には、タオルやウエットティッシュの提供や公民館での地域住民向けの講話等を開催いただくなど、市民のくらしや健康をより豊かにするためのさまざまな取り組みにご協力いただいています。

小松市長は「この官民の協働により、市民に若い頃から健康に関心を持ってもらうことで、健康な長寿社会と市民一人一人の幸せを目指したい」と挨拶しました。

今後、行政サービスの案内活動など、いただいた寄附の活用を進めていきます。



**NEWS** 特定非営利活動法人CoCoLo様より寄附をいただきました

9月26日(木)、特定非営利活動法人CoCoLo様より、子育て支援のために活用してもらいたいと太陽光発電等によりCO<sub>2</sub>削減に取り組んで取得した排出枠(J-クレジット)を売却して得られた利益の一部をご寄附いただきました。

県内で最初に「2050年ゼロカーボンシティ in たけお」の宣言をし、さまざまな環境問題の解決に取り組む本市に関心をお持ちになり、今回のご寄附に至りました。

この寄附金で武雄市子育て総合支援センターのベビーベッド・オムツ交換台・キッズプールを購入し、大切に使用させていただきます。

特定非営利活動法人CoCoLo様、誠にありがとうございました。



**NEWS** 栄養教諭による「ちんげん菜産地見学会&給食献立研究会」を実施しました

10月18日(金)、JAさがちんげん菜部会様のご協力により、市内の栄養教諭を対象としたちんげん菜産地見学会&給食献立研究会を開催しました。

武雄市はちんげん菜の生産が盛んで、学校給食では武雄産ちんげん菜を月1回以上使い、地産地消を推進しています。栄養教諭の先生方は11月の食育月間に向けて、武雄産野菜を紹介するために生産者から安心安全な栽培についてのこだわりや生産の苦労についての話に耳を傾けていました。

給食献立研究会では、4種類のレシピを試食しながら意見交換を行いました。加熱しても色鮮やかで、煮ても炒めても食感が楽しめる武雄市産のちんげん菜がどんな給食献立になるのか…。

市立小中学生のみなさん、今後の給食をお楽しみに!



**NEWS** みんなの笑顔で溢れる「武火つむぎ2024」

9月29日(日)、武内町住みよいまちをつくる会主催の「武火つむぎ2024」が飛龍窯で開催されました。

令和4年度からスタートし今年で3回目となるこのイベント。飛龍窯で楽しむアウトドアイベントと題して、数多くの体験コーナーが準備されています。

今年は、新たに、有田工業高校、武内町大工組合、武内町親林会、町内の左官さん、九州電力送配電、武雄市スポーツ課の皆さんが体験コーナーを出展されました。

親子連れで賑わう会場では、思い思いのブースで楽しむ子どもたちを見守るご両親の姿が印象的でした。

約500名の来場で盛り上がった武火つむぎ。

このイベントの開催には、多くの武内町の皆さんが関わられています。

ご参加、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました!